

M-01 声の魅力を探る!合唱、オペラ、みんな違ってみんないい!!



講師/馬場 浩子 (ババヒロコ)
 コース/芸術学部 芸術学科 音楽領域 声楽コース 教授
 科目/声楽実技、合唱
 可能日/要相談
 形式/実技・ワークショップ

【講義内容】

歌うことはメッセージを伝えること。声のしくみ、息の使い方を知り、合唱、オペラの魅力体験してください。

- 必要機器/特になし
- 受講者に事前に準備していただきたい内容/特にありません。動きやすい服装でご参加ください
- 受講される方にひとこと/身体を楽器として使えるように、発声の基礎的なトレーニングを解りやすく紹介します。合唱曲、クラシック作品(声楽・オペラ)様式の違いを知って、時代の違う作品を歌い比べてみます。

M-02 魅力ある美しい声の出し方と歌い方



講師/松波 千津子 (マツナミチツコ)
 コース/芸術学部 芸術学科 音楽領域 声楽コース 教授
 科目/声楽実技、オペラ研究
 可能日/土曜日
 形式/実技・ワークショップ

【講義内容】

世界に一つしかないあなたの楽器である声を、自然に無理なく美しく響かせるための発声法や歌唱法を楽しく学びましょう。

- 必要機器/特になし
- 受講者に事前に準備していただきたい内容/歌いたい曲の楽譜
- 受講される方にひとこと/音程が苦手、高い声が出ない、声にボリュームを持たせたい、歌がうまくなりたい皆さん大歓迎です。

M-03 音を楽しむ「音楽」



講師/今野 尚美 (コンノナオミ)
 コース/芸術学部 芸術学科 音楽領域 鍵盤楽器コース(ピアノ) 准教授
 科目/ピアノ/実技
 可能日/水曜日
 形式/実技・ワークショップ

【講義内容】

音楽はメロディ・リズム・ハーモニーが合わさって生まれます。クラシック音楽の歴史に触れ、お話と演奏、そして参加者の皆さんと即興で合奏をして音楽を楽しみます。

- 必要機器/ピアノ
- 受講者に事前に準備していただきたい内容/特になし
- 受講される方にひとこと/音楽は時間と空間の芸術です。一期一会の音楽との出会いを楽しみましょう!

M-04 クラシック音楽に触れる



講師/戸田 恵 (トダメグミ)
 コース/芸術学部 芸術学科 音楽領域 鍵盤楽器コース(ピアノ) 講師
 科目/ピアノ/実技
 可能日/要相談
 形式/その他

【講義内容】

案内身近なところで流れているクラシック音楽、各曲目に解説を加えながら、耳慣れた名曲を実際に生演奏する、コンサート形式で行います。

- 必要機器/ピアノが設置された教室
- 受講者に事前に準備していただきたい内容/特になし
- 受講される方にひとこと/気軽にクラシック音楽を楽しんで頂きたいです!

M-05 音楽って何だろう?



講師/鷹野 雅史 (タカノマサシ)
 コース/芸術学部 芸術学科 音楽領域 鍵盤楽器コース(電子オルガン) 教授
 科目/電子オルガン実技
 可能日/要相談
 形式/演奏と講義のMIX

【講義内容】

万能楽器のような電子オルガンの音楽は芸術? これはオモチャ?では本物の「音楽」って何だろう?

- 必要機器/現行モデルのYAMAHAエレクトーンSTAGEA
- 受講者に事前に準備していただきたい内容/特になし
- 受講される方にひとこと/私の楽器を通して「音楽って何だろう?」と考えて頂けたら嬉しいです。

M-06 オーケストラに使用される楽器の歴史や構造について



講師/依田 嘉明 (ヨダヨシアキ)
 コース/芸術学部 芸術学科 音楽領域 弦管打コース 教授
 科目/音楽表現実技(ファゴット)、合奏(吹奏楽・オーケストラ)、室内楽 他
 可能日/月・水曜日
 形式/講義

【講義内容】

オーケストラなど合奏で使用される楽器は沢山の種類がありますが、大きく分類すると弦楽器、管楽器、打楽器の3つに分かれます。この講義ではそれらの楽器について、歴史や構造などクイズなど、を交えて楽しく学んでいきます。

- 必要機器/特になし
- 受講者に事前に準備していただきたい内容/特になし
- 受講される方にひとこと/楽器を知ると音楽の世界観が広がります。

M-07 吹奏楽の音づくり、音楽づくり

講師/遠藤 宏幸 (エンドウ ヒロユキ)

コース/芸術学部 芸術学科 音楽領域 弦管打コース、ウインドアカデミー
コース 准教授 芸術学科長

科目/吹奏楽、室内楽 他

可能日/月・木・金曜日

形式/実技・ワークショップ

【講義内容】

吹奏楽におけるサウンドの作り方、音楽の作り方を合奏形式で行います。基本的な音色や音程の合わせ方のコツから、楽曲を演奏する際の歌い方やバランスの取り方などをレクチャーします。



■必要機器/楽器、楽譜

■受講者に事前に準備していただきたい内容/当日ワークショップで使用する楽曲の配布と譜読み

■受講される方にひとこと/吹奏楽の基本を学んでより楽しく演奏しましょう。

M-08 音楽を仕事にすること

講師/遠藤 宏幸 (エンドウ ヒロユキ)

コース/芸術学部 芸術学科 音楽領域 弦管打コース、ウインドアカデミー
コース 准教授 芸術学科長

科目/吹奏楽、室内楽 他

可能日/月・木・金曜日

形式/講義

【講義内容】

音楽の素晴らしさや、これまでの音楽活動、好きな事を仕事にするためにはどのような取り組みをしてきたのかを演奏を交えながらお話します。

■必要機器/プロジェクター、スクリーン、延長コード、CD等の再生機器等

■受講者に事前に準備していただきたい内容/特になし

■受講される方にひとこと/熱中できることはありますか？それが自分を成長させる原動力になります。

M-09 ミュージカルナンバーを歌おう

講師/塚本 伸彦 (ツカモト ノブヒコ)

コース/芸術学部 芸術学科 音楽領域 ミュージカルコース 准教授

科目/音楽表現実技、ヴォーカル実技 (ミュージカル) 他

可能日/要相談

形式/実技・ワークショップ

【講義内容】

基本的な発声やリズムの取り方を、自分の身体を使って体験します。歌うコツや、歌詞と音楽の結びつきなどを学びながら、実際のミュージカルナンバーを歌います。



■必要機器/ピアノもしくは電子ピアノ

■受講者に事前に準備していただきたい内容/特になし。

■受講される方にひとこと/からだ全体で音楽を感じながら思い切り声を出してみませんか？

M-10 ダンスで楽しく自分を表現してみよう！

講師/柘植 万梨恵 (ツゲマリエ)

コース/芸術学部 芸術学科 音楽領域 ダンスパフォーマンス、
ミュージカルコース 講師

科目/音楽表現実技、ダンス実技 他

可能日/水・木曜日

形式/実技・ワークショップ

【講義内容】

ミュージカルやディズニーなどの曲を用いて、音楽から想像力を膨らませ、ダンスで自分を表現することを体感していただけます。



■必要機器/オーディオ機器 (CD・iPhone 使用)

■受講者に事前に準備していただきたい内容/動きやすい服装と運動靴で参加して下さい。

■受講される方にひとこと/音楽に合わせて身体を動かし、自分を表現する楽しさを味わって下さい。

M-11 声優の仕事とは？

講師/ハマノ カズゾウ

コース/芸術学部 芸術学科 音楽領域 声優アクティングコース 准教授

科目/音楽表現実技 (声優アクティング) 他

可能日/火曜日

形式/講義

【講義内容】

声優さんたちが活躍している声の現場は、どのように仕事が行われているのかを講義。



■必要機器/ホワイトボード

■受講者に事前に準備していただきたい内容/特になし

■受講される方にひとこと/現役音響監督が、プロの声優さんたちの仕事っぷりをお教えします。

M-12 コンピュータを使って、簡単な作曲をしてみる。

講師/田中 範康 (タナカ ノリヤス)

コース/芸術学部 芸術学科 音楽領域 教授

科目/和声学 他

可能日/金曜日

形式/実技・ワークショップ

【講義内容】

パソコンを使い、様々な音色を試しながら、クラシックからポップスまで、学習者の好きな音楽のスタイルで、簡単な作曲の方法を実習していきます。



■必要機器/ピアノ、プロジェクター (電子関係機材は大学で用意)

■受講者に事前に準備していただきたい内容/簡単な楽譜が読めること。

■受講される方にひとこと/作曲の方法を知ると、いつも接している音楽の感じ方が変わります。

M-13 音楽をふさわしく録音するには



講師/長江 和哉 (ナガエ カズヤ)
 コース/芸術学部 芸術学科 音楽領域 サウンドメディア・
 コンポジションコース 准教授
 科目/録音デザイン研究・録音デザイン実習 他
 可能日/木曜日
 形式/実技・ワークショップ

【講義内容】

本来、「音楽を聴く」ということは、演奏する人と聴く人が同じ場所において、その時間を共有し体感するものですが、現在は、録音された音でスピーカーから音を聴く機会がとても多いと思います。この講義では、実際に簡単な録音や編集を行いながら、どのように音楽を録音すると人の心を動かす録音ができるかについて考えます。

■必要機器/プロジェクター、スクリーン、(録音機材は持参) ■受講者に事前に準備していただきたい内容/特になし
 ■受講される方にひとこと/実際にその場で音楽を体験することに勝る体験はないですが、録音でしか表現できない音楽もあります。どのような音が人の心を動かすかを一緒に考えてみましょう。

M-14 つながり創出する音楽ケア・音楽療法



講師/伊藤 孝子 (イトウ タカコ)
 コース/芸術学部 芸術学科 音楽領域 音楽ケアデザインコース
 教授 音楽領域主任
 科目/音楽ケアデザイン各論・音楽ケアデザインワークショップ
 可能日/月曜日 他は要相談
 形式/実技・ワークショップ

【講義内容】

音楽と人は切っても切れない関係にあります。そのちからを応用して心身の障害や疾病のある人や地域のつながり等を支援するのが音楽療法です。本講座では、音楽の持つ効果や音楽療法、アートと福祉の現状について解説した上で、実際に楽器や活動を体験するワークショップの場も設けます。

■必要機器/プロジェクター、ピアノ(電子ピアノ)、PCスピーカー ■受講者に事前に準備していただきたい内容/特になし
 ■受講される方にひとこと/人とのかわりや支援の場で必要となる自己理解や他者への想像力について、音楽を通して考えてみませんか。

M-15 音楽と健康



講師/森川 泉 (モリカワ イズミ)
 コース/芸術学部 芸術学科 音楽領域 音楽ケアデザインコース
 准教授
 科目/音楽ケアデザインワークショップ・臨床医学2
 可能日/木曜日
 形式/実技・ワークショップ・講義

【講義内容】

音楽は遥か昔から人とともに在り、人の健康に影響を与えてきました。医療、教育、福祉の中で用いられている音楽療法は、人に対する音楽の働きを応用しています。本講座では音楽と健康の関わりについての講義とワークショップを行います。

■必要機器/ピアノ(キーボード)、プロジェクター、スクリーン
 ■受講者に事前に準備していただきたい内容/特になし
 ■受講される方にひとこと/講義、実体験を通して「音楽の力」を感じていただけたらと思います。

M-16 音楽科教員への道について



講師/岩崎 義高 (イワサキ ヨシタカ)
 コース/芸術学部 芸術学科 音楽領域
 准教授
 科目/音楽教育
 可能日/木・金曜日
 形式/講義

【講義内容】

小・中学校教員や教育行政に携わった経験をもとに、教員という仕事の素晴らしさや、音楽科教員になるために大切なことについて、わかりやすくお話しします。

■必要機器/特になし
 ■受講者に事前に準備していただきたい内容/特になし
 ■受講される方にひとこと/できるだけ具体的な話をします。遠慮なく質問をしてください。

M-17 音大卒は武器になる



講師/大内 孝夫 (オオウチ タカオ)
 コース/芸術学部 芸術学科 音楽領域 教授
 科目/キャリア支援、マネジメント、人生充実のための楽器演奏、
 音楽教室経営論、会計学
 可能日/水・木曜日以外
 形式/ワークショップ付き講義

【講義内容】

ベストセラー『「音大卒」は武器になる』著者による「音大を出てどうする?」の答えが見つかるお話。音大生、音大卒の持つ強みにフォーカスし、その幅広い活かし方について考えます。高校生、音大生及びその保護者向けです。

■必要機器/マイク、スクリーン、プロジェクター、可能であればPC
 ■受講者に事前に準備していただきたい内容/特になし
 ■受講される方にひとこと/音大での学びがいかに貴重であるかがわかります。

M-18 芸術の学びで未来を拓く



講師/大内 孝夫 (オオウチ タカオ)
 コース/芸術学部 芸術学科 音楽領域 教授
 科目/キャリア支援、マネジメント、人生充実のための楽器演奏、
 音楽教室経営論、会計学
 可能日/水・木曜日以外
 形式/ワークショップ付き講義

【講義内容】

芸術の深い学びがもたらす「人としての成長」を明らかにするとともに、それを職業とした場合のメリット・デメリットについて、わかりやすく解説。芸術を学びたいくなるセミナーです。高校生、その保護者向けです。

■必要機器/マイク、スクリーン、プロジェクター、可能であればPC
 ■受講者に事前に準備していただきたい内容/特になし
 ■受講される方にひとこと/芸術系大学に進学するか否かに関わらず、芸術の学びがいかに貴重かがわかります。

M-19 マネジメントと音楽



講師/大内 孝夫 (オOUCHI タカオ)

コース/芸術学部 芸術学科 音楽領域 教授

科目/キャリア支援、マネジメント、人生充実のための楽器演奏、
音楽教室経営論、会計学

可能日/水・木曜日以外

形式/ワークショップ付き講義

■必要機器/マイク、スクリーン、プロジェクター、可能であればPC

■受講者に事前に準備していただきたい内容/特になし

■受講される方にひとこと/企業研修やマネジメント、リーダーシップ論にご興味がある方は是非!

【講義内容】

「経営学の父」P. ドラッカーの著書には、じつは音楽にまつわる話が多くあります。オーケストラは彼の主要研究テーマのひとつである非営利組織ですし、彼自身、幼い頃にピアノを習っていたからです。音楽を通じて組織論やリーダーシップについて考えます。